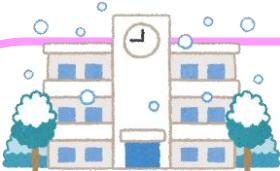


いきみつよし

北海道手稻養護学校
学校便り 第 210 号
令和7年12月24日(水)
発行者：校長 星野 健史



「笑顔あふれる二学期の学びを振り返って」

教頭 佐 藤 文 人

二学期もいよいよ終わりを迎えます。8月22日の始業式から始まった長い学期でしたが、児童生徒一人一人が日々の学習や活動に前向きに取り組み、充実した毎日を積み重ねることができました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今学期は、各学部で多くの行事が行われました。始業直後には、中学部が手稻西中学校との交流を行い、笑顔があふれる時間となりました。続いて、8月29日の中学部、9月3日の小学部、9月9日の幼稚部と学部ごとに社会見学が実施され、学びの場を広げる貴重な体験となりました。また、9月には見学旅行が続き、中学部（9月11日～12日）、小学部（9月25日～26日）、高等部（9月30日～10月1日）が、それぞれの目的に応じた活動に取り組み、仲間との絆を深めました。

10月17日・18日の文化祭では、日頃の学習成果を発表し、子どもたちの成長を多くの方に感じていただけたことと思います。そのほか、三角山分校との交流（9月27日）、秋のお話会（11月11日）、手稻西中学校との交流（11月21日）など、地域や他校とのつながりを大切にした活動も行われました。12月には特別支援学校スクールコンサート、肢病スポーツ大会（12月10日～11日）、メグミルク講座（小学部）、稲穂高等支援学校との音楽交流（12月16日）など、子どもたちの表情が輝く場面が続きました。

また、9月17日には地域町内会の皆様にご協力いただき、秋の自衛消防訓練を実施しました。安全な学校づくりを地域と共に進める大きさを、改めて実感する機会となりました。

多くの学びを重ねた子どもたちは、確かな成長を見せてくれました。二学期を締めくくり、三学期は一年のまとめと次年度への準備の時期となります。冬休みも安全に気を付け、元気に三学期の始まりを迎えてほしいと思います。

来年も本校教育へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。どうぞ良い年をお迎えください。

第73回 文化祭 【10月17日(金)、18日(土)】

今年度の文化祭は、2日間日程で開催内容を一新して行われました。

1日目は、開祭式（ビデオ上映）から始まりました。児童生徒会役員が中心となり、「文化祭を楽しもう！」という内容でした。その後、全校児童生徒が中学部・高等部・PTAが担当するコーナーを体験し、地域の事業所の製品を買い物して楽しみました。2日目は、全ての発表や企画、販売を保護者や地域の皆様が参観及び体験する「一般公開日」でした。

幼稚部・小学部は、行事や学習等に関連させたステージ発表でした。無事に本番を終え、ほっとした表情がとても印象的でした。中学部の「TEINE EXPO 2025」は、モルック等、来校者に様々な体験を提供するという初めての企画を担当し、生徒の頑張りに好評いただきました。高等部のバザーでは、生徒が協力して制作したカレンダーやキーホルダー等があつという間に売れました。

また、地域の事業所「カレイドスコープ」さんと「ムンズドーナツ」さんによる物販も大盛況でした。

子どもたちはそれぞれの場面で活躍し、自信につながり、仲間との絆が深まった文化祭となりました。保護者の皆様、コドモックル職員の皆様、そして同窓生や地域の皆様にたくさんご来校いただきありがとうございました。また、文化祭運営に当たりご協力いただいたボランティアの皆様にも感謝いたします。





小学部見学旅行「楽しかった旅の思い出」

9月25日～26日1泊2日の日程で札幌市保養センター駒岡に宿泊し、貸し切りバスで札幌市内を旅行しました。1日目は昼からAOAO SAPPOROの見学、2日目は国営滝野すずらん丘陵公園森の交流館にてクラフト体験と北海道博物館常設展の見学をしました。1日目AOAO SAPPOROではフェアリーペンギン、チンアナゴなどの見たことのない水中生物をじっくり観察しました。札幌市保養センター駒岡では、豪華な夕飯をいただき、その後レクリエーションで花火をしました。手持ち花火がパチパチはじける音と炎と煙に楽しさが倍増したようで15分程度でしたが、子どもたちは大はしゃぎでした。2日目国営滝野すずらん丘陵公園森の交流館では、滝野の森で見つけた葉を使って、木の葉でスタンプをしてトートバッグを作成しました。好きな葉の形がきれいに仕上がった時はにっこり笑顔になりました。北海道博物館では興味のある展示を見学しました。北海道の文化や自然についてリアルな展示品や説明を見て興味を持ったり知識を広げたりすることができました。みんな元気に笑顔で過ごした2日間でした。



高等部見学旅行「心に残る二日間の学び」

9月30日から10月1日の日程で見学旅行を実施しました。移動は介護タクシーを利用し、体調やペースに配慮しながら、安心して旅程を進めることができました。1日目は、三井アウトレットパーク北広島とエスコンフィールドを訪れました。アウトレットパークでは、事前に考えていたお店を巡り、大好きなコスメを自分で選んで購入することができ、満足そうな表情が印象的でした。エスコンフィールドでは、ファイターズガールの案内によるスタジアムツアーに参加し、普段は立ち入ることのできないグラウンドにも降りることができました。広い球場の空気を肌で感じ、貴重な体験となりました。宿泊先の札幌北広島クラッセホテルでは、大浴場を体験したり、個室でゆったりと食事を楽しんだりと、落ち着いた時間を過ごしました。2日目は新千歳空港を見学し、アイスクリームを味わったり、お土産を選んだりと、旅の締めくくりにふさわしい時間となりました。天候の変化はありましたが、運転手さんの心配りのおかげで、最後まで笑顔あふれる見学旅行となりました。



近隣学校と楽しく交流しています！

近隣学校との交流教育についてご紹介します。小学部は手稲西小学校、中学部は手稲西中学校、高等部はお隣の稲穂高等支援学校と交流を行っており、今年度もたくさんの児童生徒が来校してくれました。

小学部はどちらの学校も運動会で取り組んだダンスを披露、手稲西小学校の「よさこいソーラン」はとても迫力があり圧倒されてしまいました。その後本校児童が校舎を案内し、バリアフリーの施設設備等について説明を行いました。中学部では吹奏楽部のみなさんが素晴らしい演奏を聴かせに来てくれました。また、福祉局のみなさんは「モルック」の試合を行いました。両校合同チームを作って大変盛り上がるることができました。高等部は稲穂高等支援学校生産技術科のみなさんが高等部の畑を手伝いに来てくれました。春はジャガイモの植え付け、秋は収穫を一緒に行いました。その他に音楽サークルのみなさんがバンド演奏を聴かせに来てくれ、音楽交流で楽しい時間を共有できました。

交流教育の目的は異なる環境や背景を持つ子どもたちが一緒に活動することで、相手を思いやり、お互いの違いを認め合う心を育てることです。そこで身につけた相手を尊重する態度は偏見や差別のない社会を作ることにつながることでしょう。今後も双方の学校にとって意義深い交流教育を進めていきます。



3学期のおもな行事予定

1月19日(月) 3学期始業式

30日(金) 高等部入学者選考検査
※高等部は休業日です。

2月11日(水) 建国記念の日
23日(月) 天皇誕生日
27日(金) 参観懇談

3月5日(木) 卒業生を送る会 3・4h

12日(木) おめでとうの会
13日(金) 卒業証書授与式

20日(金) 春分の日
24日(水) 修了式／修了の会
25日(木) ～学年末休業日

